

季節の鳥

“カルガモ” (カモ目カモ科)



冬のカモ達 (マガモ) と仲良く泳ぐカルガモの群れ。(12月)
(カルガモ、分かりますか?)

初夏、子連れで泳ぐカルガモ。(6月)

冬鳥ではなく一年中姿を見る事が出来る留鳥である。近くの川にも公園の湖にもよくいる。人間の生活圏の市街地の河川にいる。大きさ 60cm ほど。平均的な水鳥の大きさである。体は褐色で、まだら模様。くちばしの先がポツンと黄色で、よく目立つ。足は赤橙色。雄と雌は同じようである。春先には小さな子供を連れている。皇居のお堀端をカルガモの親子が移動するのを轢かれないように警察が出て車をストップさせている風物詩をテレビのニュースで見た方も多いただろう。親の後について泳ぐ小さな子供の姿が可愛くて家の近くの川にもよく見に行つて数を数えた。次の日、数が足りないとしたのだろう、天敵にやられたのだろうかと心配した。夏ごろには子供も大きくなって親と見分けがつかなくなってしまう。

カルガモは滅多に見られない鳥かと思っていたがそんなことはない。今では、水鳥を見に行つてああカルガモかとかっかりしてしまうほどである。どこにでもいる。鳴き声はガアガアといわゆるアヒルのような鳴き声。首をお腹に突っ込んで白い尾羽をぷるぷると振るわせて休んでいる。よく見ると藍色の羽も胴体にあるが、茶色の羽の下でよく見えない。くちばしの先の黄色を目当てに探すといふ。

檜山 芳子

行事案内



注意事項：感染症対策として世話人は会話をする場合はマスクを着用します。

体調不良の方は参加をご遠慮ください。

各探鳥会共通の持ち物：お手持ちの名札（名前が分かれば可）、雨具、帽子。

その他：雨天中止（小雨時は現地判断）。双眼鏡・図鑑の貸し出し有ります。

開催時間の15分前にご集合下さい。集合された方は参加者名簿にご記載ください。

BWG No.:「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	太田川ダム湖探鳥会	細江湖探鳥会	桶ヶ谷沼探鳥会
	森町	浜松市北区	磐田市
開催月日	11月23日(木・祝)	11月26日(日)	12月10日(日)
開催時間	8:00～11:00	9:00～11:30	9:30～11:30
難易度			
BWG No.	—	No.13 細江湖	No.25 桶ヶ谷沼
集合	太田川ダム湖畔駐車場 アクティーマン森を過ぎ3つ目のトンネルを抜けて500m直進したところの橋のたもと	浜松市北区役所駐車場	桶ヶ谷沼第2駐車場(世話人の指示に従ってください)
公共交通	JR 袋井駅からタクシー 45分 天浜線森町駅からタクシー 30分	JR 浜松駅から遠鉄バス、気賀行きで気賀駅前下車、徒歩3分。 又は天竜浜名湖鉄道で気賀駅下車。	JR 磐田駅からバスで磐田営業所行 終点下車徒歩20分
持ち物 (共通以外)	飲み物、防寒具	防寒具、歩きやすい靴	ハイキングシューズ、防寒着
トイレ	有り	集合場所の駐車場にあり。 (コースの途中にはありません)	ビジターセンターに有り
コメント	年間計画(11/19)より変更になっています。 太田川ダム湖、別名カワセミ湖の周りをのんびりと散策します。オシドリは毎年見られます。	県内有数のガンカモ類の越冬地の一つで、スズガモ、キンクロハジロ、ヒドリガモなど色とりどりのカモ類が見られるといいですね。また、ミサゴなどのタカ類も楽しみの一つです。	夏はトンボの楽園冬の主役はカモ類です、コハクチョウ、トモエガモは入っているでしょうか、沼を一周する多少起伏のある遊歩道も歩きますのでハイキングシューズがお勧めです。
見てみたい鳥	オシドリ、ベニマシコ、ルリビタキ、クマタカ	キンクロハジロ、ヒドリガモ、カムリカイツブリ、ミサゴ、ベニマシコなど。	コハクチョウ、トモエガモ、ルリビタキ、カラ類
世話人 (連絡先)	川村研也 (053-456-3011) 高田年宏 (090-5118-0682) 渋谷 修 久保 明	岡本健二 (080-5107-4020) 松岡弘起 富永准子 (曾我智恵子)	高田年宏 (090-5118-0682) 梅原 進 吉井 大 久保 明



太田川ダム湖へのアクセス



細江湖へのアクセス



桶ヶ谷沼へのアクセス

2024年1・2月行事予定

月	日	曜日	行事名	世話人
1	3	水	佐鳴湖探鳥会 (新年初顔合わせ)	増田 松岡、加藤、徳田、檜山、(永山)
	20	土	馬込川中流探鳥会 (上島親水公園)	笹竹 岡本、中村修子、高田
	28	日	県合同麻機遊水地探鳥会 (静岡市)	増田 梅原、吉井、渋谷、富永
2	3	土	県立森林公園探鳥会	岡本 川村、富永、松岡
	24	土	鳥羽山探鳥会	高田 徳田、檜山、川村

2月17日の浜名湖ガーデンパーク探鳥会は工事の為中止となりました。

(滋賀県) 琵琶湖・湖北探鳥会(申込制)

12月23日(土)

難易度☆

久しぶりの琵琶湖の冬鳥を楽しむ日帰り探鳥会です。湖北を中心にヒシクイ類やハクチョウ類、マガン等の遠江ではあまり見れない冬の渡り鳥を楽しめます。カモ類はもちろんのことオオバンや各種のアイサ類がたくさん訪れているでしょう。

山本山の麓では毎年訪れるオオワシのおばあちゃんが待っているかもしれません。

野鳥センター等では屋内からゆっくり観察できるのも暖かくて魅力的ですが若干屋外での観察もありますので防寒具や雨具の用意もして行きましょう。移動は感染症対策がされた中型観光バスです。トイレは各所に有ります。足元は雪道もあるかも知れないのでハイキングシューズ等が適です。帰りに寄る黒壁スクエアでのお買い物等も楽しみですね。

日時: 12月23日(土) 6時50分～19時

乗車場所: 6:50アクトシティ南バス乗り場、7:30東名浜名湖サービスエリア

費用: 13,000円前後(人数で変動)、当日徴集。

申 込: 12月6日迄に増田迄申込み下さい。

同時に乗車場所の指定をお願いします。

尚、キャンセルの場合はキャンセル料が必要になることがあります。

募集人員: 約18名(先着順)

持 物: 防寒具、雨具、観察用具、健康保険証、昼食・飲物(現地・途中手配可)等

世 話 人: 増田裕(携帯: 090-8850-0317 email: ymasudayu@yahoo.co.jp)

高田年宏、徳田英雄、檜山芳子

そ の 他: 雨天・雪でも実施します。(警報発令時は中止)



オオハクチョウの群れ



オオワシは来ているでしょうか



オオヒシクイ



マガン

2023年浜名湖の野鳥写真展のご案内

バードウォッチングウィークにちなみ浜名湖の野鳥写真展が開催されます。

秋の1日を浜名湖周辺の野鳥写真でお楽しみください。

主催：浜名湖ガーデンパーク 協力：日本野鳥の会遠江
会期：2023年11月3日(金)～11月26日(日) 8:30～17:00
会場：浜名湖ガーデンパークかえで橋回廊ギャラリー(浜松市西区)
入場料・駐車場：無料

- * 会員撮影の野鳥写真約80点展示(昨年迄に使用したパネルも一部展示)
- * 11月3日には浜名湖ガーデンパーク主催のバードウォッチングも開催されます。
(9:00～ 浜名湖ガーデンパーク 体験学習館前集合)



昨年の浜名湖の野鳥写真展の様子

令和五年秋の野鳥写真展(於：小國神社)のご案内

紅葉の最盛期の秋の小國神社にて「令和五年秋の野鳥写真展」を開催します。山野の鳥や古代の森にふさわしい遠江周辺で撮影された野鳥等、色々なテーマの野鳥作品が展示されますので紅葉狩りや参拝に合わせて是非御覧下さい。(紅葉の最盛期なので交通の混雑が予想されます。余裕を持って御来場下さい。)

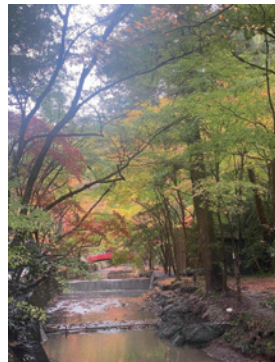
主催：日本野鳥の会遠江 後援：遠江国一宮 小國神社
展示期間：令和5年11月18日(土)～11月27日(月) 9:00～16:00
(初日は13時～、最終日は14時迄)

会場：小國神社休息所2Fギャラリー研修室(森町) 入場料：無料

* 展示作品：遠江の野鳥、紅葉と野鳥、山野の鳥、水辺の野鳥、小國神社周辺の野鳥、海外の野鳥、バードカービング。2L・A4写真。その他自由テーマ。



昨年の秋の野鳥展の様子



紅葉の小國神社(昨年)

これだけは覚えない写真構図原則(トリミング) これだけで写真が変わる

近年はデジタルカメラが普及し誰でも手軽に写真を撮って楽しむことができるようになりました。撮った写真をそのままなんの処理もせずにただ見るだけという人も多いのではないかと思います。かつてフィルム撮影の時代には自分では処理が難しかった写真の構図の決め方とトリミングの基礎的方法も今のデジタルでは画像処理ソフトを使い簡単に処理できますのでここで勉強してみたいと思います。まず今回は構図の決め方として基本中の基本の三分割構図から始めたいと思います。この三分割構図を理解すればほとんど写真の構図が決まる基本の中の基本です。



次に上の写真の三分割されたグリッド線の交差する点に注目してください。

この四点の場所が撮りたい被写体の基本の位置となります。上の写真は山に向かって飛ぶ鳥を起点に朝霧にかすむ山に向かって奥行きを出すことでバランスをとっています。必ずしも起点の上ではなく起点を中心にグリッド線を使いバランスを見ながら構図を決めればと思います。




まずは左の写真は被写体がセンターで周りに余分なものが写った通常ノートリと言われる写真です。右の写真が三分割構図の基本的トリミングをして鳥の前に空間を作ることによってバランスの良い写真になっているのが分かります。風景写真のように動かない被写体等、撮影時に構図を決めて撮影する場合トリミングは必要のないことですが、野鳥写真の場合は撮影するときに構図を決めて撮るのが難しいためにこの様なトリミングの技法を使ってより良い写真にして楽しんでもらえればと思います。

※構図の取り方は他にもいろいろとありますので会報でシリーズとして掲載していきたいです。

写真部 谷口文雄



行事報告

行事名	開催月日・時間	世話人	参加者数
阿寺七滝探鳥会	8月5日(土)	通行止め中止	
ミステリー探鳥会(佐鳴湖)	8月19日(土) 18:00-19:30	梅原 進	26名
<p>初めてのミステリー探鳥会で夕方の開始時間にも拘わらず多くの方に参加頂きました。天気にも恵まれ、推定2～3000羽のツバメの罫入りを観察できました。</p>			
		左: ツバメを待つ 右: ねぐらに集うツバメ	
村櫛海岸探鳥会	8月27日(日) 7:30-9:30	松岡弘起	22名
<p>今年も暑い中たくさんの人に参加していただき、アオバトを観察することが出来ました。ただこの数年、アオバトもシギ類も数が減っているのが気になります。</p>			
		左: アオバトの群れ 右: キアシシギ	
みどり～な探鳥会	9月16日(土) 8:30-10:15	松岡弘起	26名
<p>まだまだ残暑の厳しい中、多くの参加者に集っていただきました。タイミングが悪く移動途中のムシクイ類やヒタキ類は見ることはできませんでしたが、木をつつくコゲラや元気に飛び回るシジュウカラ、ムクドリの群れに混じったコムクドリの姿に盛り上がりました。</p>			
		左: 旅の途中のコムクドリ 右: シジュウカラ	
磐田大池探鳥会	9月23日(土) 9:00-11:00	鈴木正文	38名
<p>昨春秋、本年春と2回続けて悪天候で中止となり、3回目の正直で今回は久しぶりに探鳥会を開催できました。また磐田市の協力で大池の水位を下げていただき、いつもよりも広めの干潟で探鳥会ができました。参加人数、確認種数共に想定より多く、面白い探鳥会だったと感じています。参加していただいた皆さん、協力していただいた幹事各位、ありがとうございました。</p>			
		左: セイタカシギ 右: ケリのシンクロ飛行	

探鳥会出現鳥リスト

通し 番号	鳥 名	0819 ミステ リー佐鳴湖	0827 村櫛海岸	0916 みどり～な	0923 磐田大池
14	ヒドリガモ				●
17	カルガモ	●	●		●
19	オナガガモ				●
22	コガモ				●
34	キジバト	●	●	●	●
35	アオバト		●		
38	カワウ	●	●		●
41	ゴイサギ	●			●
43	アマサギ				●
44	アオサギ	●	●	●	●
45	ダイサギ	●	●		●
47	コサギ				●
62	ケリ				●
67	コチドリ				●
72	セイタカシギ				●
75	タシギ				●
86	キアシシギ		●		
88	イソシギ				●
93	トウネン				●
110	ミサゴ		●		
112	トビ		●	●	●
120	サシバ				●
121	ノスリ			●	
130	カワセミ		●	●	●
134	コゲラ			●	●
147	モズ		参考	●	●
153	ハシボソガラス	●	●	●	●
154	ハシブトガラス			●	●
160	シジュウカラ			●	
163	ツバメ	●	●	●	●
164	コシアカツバメ		●		●
166	ヒヨドリ		●	●	●
173	メジロ			●	
182	ムクドリ		●	●	●
183	コムクドリ			●	
198	イソヒヨドリ	●	●		
208	スズメ	●	●	●	●
209	キセキレイ		●	●	●
210	ハクセキレイ	●	●		
211	セグロセキレイ			●	●
215	カワラヒワ	●	●		●
223	ホオジロ		●		
参考	カモメsp.	●			
外来	ドバト		●		
	計	12	21	18	32
	参考種含む	13	23	18	32
	外来種含む	13	23	18	32

*磐田大池にアオアシシギを追加

2024年ガンカモ調査に参加しませんか

調査・保護部より

2024年1月に毎年恒例のガンカモ調査が行われます。またガンカモ以外の鳥類についても併せてカウント調査を行います。

調査地は昨年同様45箇所を予定しており、総勢70名以上の調査員が必要となります。

この調査員につきましましてはこれまでのリーダーの方を中心に調整していますが、慢性的に人手不足の状態が続いております。ということで、今回も調査協力の依頼をさせていただきます。またカウント調査に自信なくても書記だけの協力でも大変助かります。ご希望される方は下記まで連絡をお願いします。

調査・保護部 鈴木正文(0538-42-2391 メールアドレス: sms_lutzow@yahoo.co.jp)

調査は1月7日から21日の間で実施になると思われませんが、後日正式に案内させていただきます。

幹事会だより

2023年8月27日(日) 浜松市伊佐見協働センター会議室

A. 審議事項

1. 9,10月探鳥会開催要項(感染症対応)

世話人は会話時マスク着用、参加者は個人の判断による。(7,8月と同様)

B. 予定確認: 計画通り実施予定

探鳥会: 9/16みどりーな(親子)、9/23磐田大池、9/30伊良湖岬

10/7ミステリー(川名野外センター集合予定)、10/14御前崎

10/28四県合同探鳥会(香良洲海岸) 日本野鳥の会三重担当

12/23琵琶湖探鳥会(バス旅行を実施する)

11/3-26 GP浜名湖の野鳥写真展: 作品募集中 11/3浜名湖ガーデンパーク観察会

11/18-27秋の野鳥写真展(小國神社): 作品募集中

C. 報告事項

1. 菩提山国有林入林について(団体イベント、個人での入林)

探鳥会時には会として入林届を出す。関係者のみ(年間計画で)

個人の入林問い合わせには(天竜) 森林管理署に確認する様回答する。

2. 行事報告 7/1段戸裏谷: 終了、7/9バードフォトミーティング: 終了

8/5 阿寺の七滝: 通行止めの為中止

8/19ミステリー 佐鳴湖でツバメの罫入り(3,000羽程度): 終了

8/27村櫛海岸: 終了、アオバト、シギも少ない 会場変更が必要かも

3. 会報7,8号状況: 電子配信、プリント会報発送済み。

D. その他: 1. 浜松市施設予約について : “まつほっくり浜松” でネット予約可能

パスワードは松岡さんが管理している。

2. 小笠山砂利採掘について: 小笠山を愛する協議会依頼の掛川市長への採掘中止

要望書については検討中。(内容要検討、要望する場合は連名を検討)

以上

次回は10/14御前崎市(渋谷さん手配) (御前崎探鳥会后)

会員動向

2023年 9月度新規入会者: 4名

9月度末会員総数: 380名(うち特別会員8名)

特報: 電子配信で受け取った会報の印刷(白黒・カラー) がコンビニでできます。
 電子配信で会報(pdf・カラー) をパソコンやスマートフォンで受け取っている方は、印刷した会報も欲しい場合は、コンビニで印刷が可能です。ここでは**セブンイレブン(ネットプリント)**での印刷方法を掲載しますが、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ等でも同様な方法で可能です。利用方法は下記です。(ここではパソコンからの利用を説明します)

A.印刷したいファイルの登録

1. 検索エンジン等で**ネットプリント**を呼び出す。<https://www.printing.ne.jp/support/lite/index.html>
2. **今すぐファイル登録**をクリックする。
3. **利用規約および個人情報の取扱いに同意する** にチェックを入れ、**利用を開始する**をクリックする。
4. **普通紙にプリント**をクリックする。
5. **参照**をクリックしてプリントしたい会報の pdfファイル呼び出す。(又はプリントしたい会報の pdfファイルをドラッグする。)
6. 用紙サイズを選ぶ。(通常は A4、大きく見たい場合は A3をクリック)
7. カラーモードを選ぶ(A4の場合、白黒は 1枚 20円、カラーは 1枚 60円です。)
8. 登録結果通知の**設定する**をクリックし、自分のメールアドレスを入力する。
 *コンビニでプリントする時に送られて来た 8桁英数**プリント予約番号**が必要になります。有効期間は翌日中です。
9. **登録する**をクリック。メールを開きプリン予約番号をメモするかスマホ等でプリントする時にメールを見る。

B.コンビニでプリントする

1. セブンイレブンの**マルチコピー機**のメニュー**プリント**をクリックする。
2. **ネットプリント**をクリックする。
3. **プリント予約番号**を入力し、**確認**を押す。
4. カラーモード、部数などを入力する。(会報毎月通常 pdf1 ファイル 12ページで部数 1です)
5. 入金方法(nanaco又はコイン支払い) を選び入金し、**プリントスタート**をクリックする。
6. プリントが終わったら**終了**をクリックする。(おつり、領収書を受け取る)



パソコン登録画面



コンビニプリント画面

情報コーナー

国分寺祭り in 遠江の御案内



国分寺祭りが今年も開催されます。
 昨年に続き日本野鳥の会遠江も磐田市大池の会と協力し遠江や磐田大池の野鳥写真などを出展します。
 音楽会や産直品の販売など楽しい企画が満載です。
 秋の1日を楽しんでみませんか。
 日時: 2023年 11月 11日(土) 9:00～ 14: 00
 場所: 磐田市国分寺史跡など(駐車は市役所 P等)

石人の星公園

高田年宏

遠州灘海浜公園の一部、中田島北地区の公園で、球技場や多目的芝生広場、遊具広場など広い敷地を利用して各種体験イベント、フリーマーケットなどが企画運営されており四季を通じて多くの人たちに利用されています。

バードウォッチングイベントは10月から翌年3月まで年数回開催され、日本野鳥の会遠江からも講師を派遣しています。見られる鳥は、芝生広場周辺のツグミ、ビンズイ、シロハラ、カラ類、馬込川と芳川にはカワセミやカモ類などお馴染みの鳥になりますが、興味深いのは、カワウのコロニーがあり近くで見られる事です。(巣を覗くのは注意が必要です。)

園内はほとんど舗装道路ですので、初心者の方にもおすすめの探鳥地です。



公園名の由来となるモニュメントが立ち並ぶ。



芝生広場でバードウォッチング。



馬込川に接続する池を観察中です。



冬にはツグミの姿を見かけます。



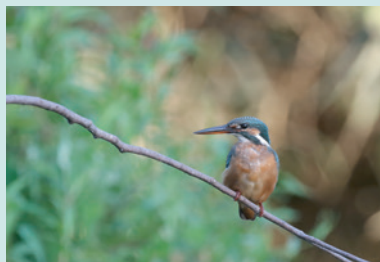
芝生の上で餌探しのシロハラ。



観察路の林にはシジュウカラが。



カワウのコロニー。



水辺にはカワセミの姿。



芳川の岸辺にはコガモが。

鳥だより



2023 7.25 ツバメ1000羽以上、ゴイサギ5、ツバメの群入りが観察されました。

浜松市西区佐鳴湖 増田 裕



ツバメの群入り



ゴイサギ



コウノトリ

- 8.13 コウノトリ2羽 早朝に2羽で採餌していました。
 8.17 クロサギ、キョウジョシギ、ミユビシギ、キアシシギ、オオミズナギドリ

浜松市南区 増田 裕
 御前崎市御前崎海岸 増田 裕



クロサギ



イソヒヨドリ

9. 1 イソヒヨドリ 杭に止まってすぐに飛び立ちました。
 9. 2 アオバト 22羽の群れが最大でした。

磐田市太田川河口 増田 裕
 浜松市西区村薮海岸 鈴木智丈



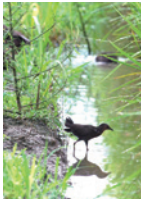
アオバト



サギ

9. 3 サギ 朝日をバックにサギが飛び立ちました。
 9. 7 ヒクイナ 水田の土手に出てきました。

磐田市太田川河口 増田 裕
 浜松市西区 鈴木智丈



ヒクイナ



エゾムシクイ



コサメビタキ

9. 9 エゾムシクイ
 9. 9 コサメビタキ

浜松市南区 小林雅彦
 浜松市南区 小林雅彦

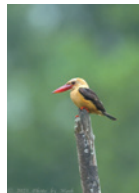
【エリア外】

- 8.12 アオショウビン
 8.13 チャバネコウハシショウビン
 8.16 シロハラウミワシ
 8.17 カザリオウチュウ
 8.17 キゴシタイヨウチュウ

マレーシア ランカウイ島 小林雅彦
 マレーシア ランカウイ島 小林雅彦
 マレーシア ランカウイ島 小林雅彦
 マレーシア ランカウイ島 小林雅彦
 マレーシア ランカウイ島 小林雅彦



アオショウビン



チャバネコウハシショウビン



シロハラウミワシ



カザリオウチュウ



キゴシタイヨウチュウ

今回も鳥便りありがとうございました。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。

*次号の締め切りは2023年11月15日必着です！ 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。

〒430-0923 浜松市中区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

* 会員専用ホームページパスワード: 「wbsjtm2」